

R79.21(日・認知症の日)「第3回認知症を認知しよう in ゆめタウン飯塚」を開催

先週9月21日に、世界アルツ

ハイマデーである、認知症の日に、

ゆめタウン飯塚で、認知症に

特化したイベントを開催させて

頂きました。

今回は、午前中に、初の試みで、

認知症サミットということで、

認知症の予防や病氣、関わり方、

認知症の方を抱えた家族を地域でいかに

して支えていくか？ということなどを

テーマに、飯塚市、嘉麻市、桂川町、飯塚市

地域包括支援センター（ベストシルバー飯塚、コスモス苑）の方々にも参加して頂き、グループワークとそれぞれの自治体での認知症施策、地域包括支援センターに関するトークセッションを開催し、40人以上の方々に参加して頂きました。

午後からの本イベントに関しては、1階だけでなく、2階席まで多くの方々に見ていただき、感謝しています。本当にご参加頂きまして、誠にありがとうございました。

その際には、飯塚市、嘉麻市、桂川町、飯塚市社会福祉協議会、菰田まちづくり協議会の方々、そして、飯塚市の皆様、飯塚圏域の地域包括支援センター、嘉麻市高齢者相談支援センター、桂川町地域包括支援センターの皆様方に会場の設営、後片付けを始めとしたイベントのご協力、ご支援をいただき、誠にありがとうございました。

また、公務ご多忙の中、キックオフの挨拶をして頂いた、飯塚市 藤江美奈副市長、西園内科クリニック院長で、認知症サポート医の西園久慧先生、飯塚市健幸保健課の運動指導員である清水先生、福岡県介護福祉士の副会長である、小島香代子先生、そして、エメダンススクールの43名の生徒様、先生、保護者の皆様、ミサンガの皆様、最後に、タレントの齋藤ふみさんとマネージャーさん、それぞれの立場で、ご尽力頂きまして、ありがとうございました。

それと、舞台、音響のセッティングでご尽力頂いた、スタジオライジングの皆様、大変助かりました。皆さんのおかげで、昨年に続けて最高のイベントが展開できました、ありがとうございました。会場に足を運んで頂いた方々、SNSで拡散して頂いた方々、このイベントの場を快く提供して頂いた、ゆめタウン飯塚の松村支配人、栗田次長、本当にありがとうございました。

この場をお借りして、御礼申し上げます。今回のイベントは飯塚市の実証実験も実施され、40名の方々が参加、協力、認知症予防専門士の活動等も実施され、320名の方々にご参加いただきました。

最後に、院長、副院長、センター長、そして、飯塚記念病院のスタッフの皆様にも感謝し、職員の方々が昨年以上にゆめタウン飯塚に足を運んで頂いたこと、元気をいただきました。



今後とも、このイベントが続いていくように、皆様方のご協力、ご支援のほど、今後ともお願いいたします。

ミサंगाさんより、去年に続けて、来年のオファーを依頼されまして、来年9月26日土曜日が翌日27日日曜日に、ゆめタウン飯塚での第4回イベントの開催を計画させて頂きたいと思います。

来年9月にまた、ゆめタウン飯塚でお会いしましょう。



飯塚市 藤江美奈副市長による
キックオフ宣言。



認知症サミットの様子です。
江頭が地域包括支援センターの方々に
日ごろの業務についてお尋ねしているシーンです。



飯塚市健幸保健課の運動指導員で
ある清水先生の運動の様子です。



認知症予防専門士の
ブース活動の様子です。



西園先生の講演の様子です。
参加者がメモをとられていた
姿が印象的でした。



飯塚市の実証実験
の様子です。



小島先生の講演の様子です。
色々な状況で、皆様にご迷惑
をおかけました。



ミサंगाさんのライブです



会場の様子です。



齋藤ふみさんです
父、ヒロシの話・・・
まだ聞きたかったです。